

会 議 録

会議名称	タウンミーティング (東間、東野)	記録者	総務課 課長補佐
日 時	平成29年8月22日(火) 午後7時～午後8時35分		
場 所	東間集落センター		
出席者	<p>町 : 町長、副町長、教育長、総務課長、財政課長、企画振興課長、健康福祉課長、地域整備課長、学校教育課長 (記録: 総務課課長補佐、情報推進課課長補佐)</p> <p>区長会: 東野区長</p> <p>住 民: 16人</p>		
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 町長あいさつ 3 出席者紹介・開催趣旨説明(総務課長) 4 町政報告(財政課長、企画振興課長) 5 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校・保育所統廃合について(学校教育課長・健康福祉課長) ・下水道使用料について(地域整備課長) ・地区等からの要望等 6 フリートーク 7 閉会 		
会議結果	<p>【小学校・保育所統廃合について】</p> <p>●質問 相見、南部保育所は耐震が済んでいるが、北大海第一、宝達、中央保育所は耐震が済んでいないが、仮に統廃合をしない場合、3つの保育所の耐震工事に係る費用はいくらか。</p> <p>○回答(健康福祉課長) 昭和56年以前の3つの保育所は平屋建てである。耐震基準は2階建て以上であることから、現時点では耐震診断を行っておらず、耐震工事に係る経費についても積算はしていない。</p> <p>●質問 平屋建てだから耐震をしなくてもいいのではなく、調査をしてみても現状で平屋建ての施設で震度6, 7の地震で、今の施設で大丈夫だと保障があればいいが、少し手を加えなければならないとなった場合に、対策を考えているのか。統合となれば相見、南部でいいが、現状維持でいくとなる耐震診断の対象とならないだけでは怖い。</p>		

○回答（健康福祉課長）

今年度、1次の耐震調査を実施する予定である。

●質問

もし統廃合するならば、時期についてはいつ頃を考えているか。

○回答（町長）

目安として、もし統廃合するならば、宝達小学校が平成35年度に複式学級になるので一つの目安であると考えている。

私は統廃合を絶対しないと考えているわけではなく、児童数もそうだが建物の老朽化も心配している。仮に統廃合することに手立てをするなり、例えば、宝達中学校に併設するなど、そのようなことも考えている。

保育所は、宝達、中央は古いので心配しているし、かわいそうだと思うくらい傷んでいる。そのようなことも考えている。

●質問

児童が減っていくと言っているが、考え方を改めて若い世代を引っ張ってこようとする施策を考えてほしい。

財政が厳しいので要望も無理というやり方はどうかなと思う。学校も横のつながりを密にしながら、子どもを増やす手立てを考えなければならぬと思う。減る話ばかり言っている。

このままだとさらに減っていくと思う。私の子供も宝達志水町から出ようかなと言っている。もう少し考えてほしい。

○（町長）

人口については、特に若い世代や結婚を機に出ていく方が多い。大きい問題だと認識している。町有地を活用し宅造して売るとか、アパートにも安く住めるとかということ積極的にやっていかなければならないと考えている。

金がないから何もしないとか、施設も減らすとかも良くないと考えている。

【下水道使用料について】

●質問

資料の中に長期前受金戻入とは？

○回答（地域整備課長）

固定資産の取得財源の補助金を会計制度上、収益化できる国から補助金をもらっているが、その補助金を収入の一部にしたものである。

●質問

補助金を国・県に申請して、上乘せができないのか

○回答（地域整備課長）

割合が決まっているので増やせない。

【地区等からの要望等】

【放牧場用地の利用計画について】

○回答（企画振興課長）

放牧場用地、旧農業短大の用地の再利用については、県と民間等からの利用意向の有無を定期的に確認している状況である。

現在、跡地利用については、県にも確認したが未定である。

両用地とも良い土地であるが、県、町も財政面等から単独での公共施設としての活用は難しいと考えている。

今後も、町としては、地域振興に資する提案があれば、地元の意向等を勘案して、進めていきたいと考えている。

また、用地については、県用地であるので、県において引き続き草刈り等の管理を実施していくのでご理解をお願いしたい。

【コミュニティバスの運行について】

○回答（企画振興課長）

コミュニティバスは、町民の方々の日中の移動手段や、駅・病院・公共施設等を結び、高齢者等の方々の外出機会を創出する等住民福祉の向上を図る目的で運行している。

運行ルートは、道路利用状況により全ての集落を周回することは難しい。

また、バス運行ルートは利用状況を見ながら地域交通会議に諮り見直しを行っていくこととしている。

今後も、利用状況を見ながら町民の皆様からのご意見をいただきながら、より利用しやすいものとなるよう努めていく。

※東間バス停利用者数 平成29年5月～7月利用者数なし

●質問

高齢者は若い者がいるときは良いが、年寄だけだと怖くて行けない。東野になぜコミュバスが来ないのか。

○回答（企画振興課長）

毎年、路線については見直しを検討することとしている。

【区の案内看板がない】

国道なり、広域農道に看板がないので、東野区に入るところがわからないので、看板があれば良い。

○回答（企画振興課長）

他の地区も含め検討する。

【前田川の整備について】

○回答（地域整備課長）

町内の河川においては、いずれも堆積土砂や雑木が生えるなど、川の流れを阻害しており、2級河川を管理する石川県へ改善の要望をしている。

県においては、過去の浸水状況や土砂の堆積状況を考慮しながら実施しているが、限られた予算の中で、全ての河川において適正な管理が行われていない状況である。

町内各河川でも同様な状況となっていることから、各地区からも改善の要望が多数寄せられており、引き続き、石川県や関係機関へ要望をしている。

【国道 471 号線の拡幅について】

○回答（地域整備課長）

石川県に要望しながら、どうすれば事業化できるかの検討を行っている状況である。歩道の必要性や道路規格については、様々な条件がある中で集落の思いに対応できるように関係機関と協議を行っていききたい。

また、小学校の通学路の緊急点検で要望のあった旧第2保育所跡地から橋までの通学路区間（約20m）は、今年度実施予定である。

【除雪について】

○回答（地域整備課長）

除雪対応については、積雪 15 cmを目途に除雪作業をおこなっている。朝の通勤時間までに除雪作業を完了するように指示しているところではあるが、近年の短時間での積雪や通勤時間帯に降雪があるなど、自然相手のため対応が遅れる場合があるのでご理解とご協力をお願いしたい。また、状況に応じてよりきめ細かな対応に努めたい。

●質問

県道から東野集落内へ上がる町道の除雪は、2年くらい前から違う業者になった。その業者がそこに着くのが昼ぐらいになっている。従来どおり除雪して欲しい。

○回答（地域整備課長）

やり繰りで可能かどうか検討する。

【フリートーク】

●要望

3軒の世帯だけ融雪工事がされていない。予算の関係もあるかもしれないが、考えてほしい。

	<p>○回答（地域整備課長） 水量の問題や区に融雪の範囲をお願いした経緯がある。</p> <p>○回答（総務課長） 区長に確認する。</p>
--	--